

研究課題名	重症喘息に対する各生物学的製剤による臨床的寛解および有効性予測因子に関する後方視的研究
本研究の目的	生物学的製剤を導入した重症喘息患者を解析し、寛解導入率や有効性予測因子や安全性、問題点などをまとめること
研究期間	倫理委員会承認後～2026年3月31日
調査データ該当期間	2018年1月～2025年4月
研究の方法	<p>●対象 上記該当期間中に国立病院機構大牟田病院で重症喘息に対し、生物学的製剤を導入した患者</p> <p>●用いる試料・情報 電子カルテより下記情報を用いる。 CATスコア、末梢血好酸球数、呼吸機能検査、FeNO、治療内容の変化、有害事象</p>
お問い合わせ先	電話：0944-58-1122（代表） 研究責任者：福山 聰（呼吸器科）